

サステナビリティ活動報告(2022年4月～6月)

2022年7月

◆ チムニー株式会社
《サステナビリティ委員会》事務局
経営企画部 細見
ir-service@chimney.co.jp

注意事項：掲載内容には細心の注意を払っておりますが、当社および情報提供元は、情報の完全性、正確性、確実性、有用性、その他の保証を行うものではありません。掲載された情報の誤りによって生じた障害等に関して、当社は事由の如何を問わず一切責任を負いません。

事業を通じた環境への貢献：海的环境を守る

トレーサビリティに対応した 漁網由来の再生ポリエステル樹脂製の 配膳用トレーの開発と展開

チムニー株式会社、帝人株式会社、株式会社JEMSの3社は、トレーサビリティに対応した漁網由来の再生ポリエステル樹脂製の配膳用トレーを共同で開発しました。

この配膳用トレーは、2022年7月4日よりチムニーが運営する「豊洲市場さかな酒場魚星 中野北口店」の定食メニュー提供時のトレーとして活用しております。

開発した配膳用トレーについて

(1) 帝人が製網メーカーなどと、漁業協同組合から不要となったポリエステル製の巻き網を回収して再生樹脂にマテリアルリサイクルし、その樹脂を配膳用トレーの材料に使用しています。トレーを構成する樹脂の10%以上に再生樹脂を使用していることから、エコマーク認定の「海洋プラスチックごみ、漁業系プラスチック廃棄物を再生利用した製品」(*)を取得しています。漁業系プラスチック廃棄物を再生利用した製品としては初めてのことです。



回収した漁網

(*)エコマーク認定No.164「海洋プラスチックごみ、漁業系プラスチック廃棄物を再生利用した製品」：公益財団法人日本環境協会が運営するエコマークの一種で、海洋プラスチックごみ対策に特化した環境ラベル認定基準。海洋プラスチックごみや漁業系プラスチック廃棄物を由来とする再生プラスチックを、製品に使用するプラスチック中に10%以上配合しているものを対象とする。



写真左)「豊洲市場
さかな酒場 魚星
中野北口店」で活用
中のトレー

(2) 本トレーの色は艶消し黒色で、あらゆる料理の彩りが美しく映えるスタイリッシュかつシンプルなデザインとしています。また、トレー表面にノンスリップ加工を施して、トレーに乗せるお皿が滑りにくくなるような仕様としています。

(3) 本トレーは、JEMSのブロックチェーン技術(*)を用いたトレーサビリティシステムにより、トレーに貼り付ける2次元コードをスマートフォンで読み取ることでトレーの原材料となる漁網が使用されていた漁港を確認することや、トレーを生産した際に発生したCO2などの情報を確認することができます。

(*)ブロックチェーン技術：取引データを適切に記録する分散型データベース。



左：正面写真 右：ノンスリップ加工による滑り止め効果

商品サービスの向上：水産資源を守り環境に配慮

14 海の豊かさを
守ろう



●6次産業の推進・地域社会「未利用魚の活用」

◆新潟県での未利用魚の活用

・底引き漁で入ってくる甘海老以外のエビ(品種的にはガスエビの稚海老など)を凍結、粉付けの工夫で商品化し販売。活用店舗8店舗

(販売期間2022年6月13日～)

右ポスター)底引き漁船長の皆様と海老MIXの商品写真

◆鹿児島県指宿(いぶすき)での未利用魚の活用

・小骨が多く魚体にバラつきがある、「カタボシイワシ」を酢メにし、切り身で食べやすくして販売。活用店舗10店舗

(販売期間2022年2月25日～)



写真)カタボシイワシ



商品サービスの向上：水産資源を守り環境に配慮



●ハイブリッド養殖魚「ぶりひら」の販売（販売期間：2021年11月19日～12月初旬）

- ◆近畿大学が開発した鰯（ぶり）と平政（ひらまさ）のハイブリッド養殖魚「ぶりひら」を販売
- ◆脂の乗った鰯の旨味と平政のしっかりとした食感が特徴



写真左)「ぶりひら」と「胡麻ぶりひら」(右)「ぶりひらの昆布メ」

●「完全陸上養殖の国産サーモン」の販売（販売期間：2022年1月14日～2月下旬）

- ◆「完全陸上養殖の国産サーモン」をメニュー化し、生サーモンを全国の店舗へ

陸上養殖は海面養殖に比べ海洋汚染のリスクが少なく海洋環境の保全に繋がります

卵から育てる完全陸上養殖は、出荷まですべて陸上で完結するので、魚の健康状態を管理することが出来ます。これにより、安心して食べられるサーモンの提供を可能にしました



写真左)「サーモンの刺身」(右)西米良サーモンの養魚場。西米良サーモンは、民家が1軒もないような上流まで行き、主に川の水を使ってサーモン類を育てます。年間で多少の変化はあるものの、サーモンが生きていける水温なのでチルド出荷が可能です。

商品サービスの向上 : 水産資源を守り環境に配慮

●生産

- ◆水耕栽培の「グリーンリーフ」を、牛星直営店舗で販売



⑫生産・消費

12 つくる責任
つかう責任



●環境

- ◆プラスチック削減

・からあげ専門店「千ちゃん」でのお持ち帰り容器を、植物由来ハイブリッド耐熱素材で作られた環境に優しい容器を採用

- ◆プラスチック削減

・プラスチックストローの代わりに、リユース可能な「ノンアルコールマドラー」をソフトドリンクのグラスにつけて提供

⑫生産・消費

12 つくる責任
つかう責任



人財 ・ 社会貢献

●パートナー

◆「健康経営優良法人2022」認定



経済産業省が認定する「健康経営優良法人認定制度」により、「大規模法人部門」における「健康経営優良法人2022」に認定されました。

健康経営優良法人制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

チムニーグループは、第一に全従業員とその家族が心身ともに健康であることが必要不可欠であると考えております。

今後も全従業員とその家族が心身ともに健康で、安全・安心にいきいきと働くことができる職場環境整備に取り組み、より多くの「ありがとう」をいただける企業に成長することを目指します。

⑧成長・雇用



●社会

◆“誰もが安心して飲食を楽しめるために”

補助犬同伴者ユーザーはもちろんのこと、すべての人に開かれた交流の場として、人々の生活を豊かにできる店づくり



⑩人や国の不平等をなくそう



社会：新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組み

●社会 新型コロナウイルス感染予防対策

◆「66cafe 六本木六丁目食堂 西新宿店」

ウシオ電機株式会社様の抗ウイルス除菌用紫外線照射装置を6台設置。除菌で安心なお食事を



◆「龍馬 はなの舞 西新宿店」「花の舞 江戸東京博物館前店」他2店舗で、抗ウイルス・抗菌メラミン化粧板をテーブル天板に採用

当店のテーブル天板についた
ウイルスや菌は
およそ**15**分で
99%以上減少します。



※ウシオ電機株式会社様提供資料

※イビケン株式会社様提供資料

分類	種
細菌	MRSA
	Pseudomonas aeruginosa
	Escherichia coli O157
	Salmonella Typhimurium
	Campylobacter jejuni
	Bacillus subtilis
	Bacillus cereus
カビ・酵母	Bacillus subtilis
	Clostridium difficile
	Candida albicans
	Penicillium expansum
	Aspergillus niger

Bacteriophage MS2	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
Feline Calicivirus	緑膿菌
Influenza virus	大腸菌 O157
	ネisseria meningitidis
	カンピロバクター
	枯草菌 Vegetative cell (栄養型)
	セレウス菌
	枯草菌 Spore (芽胞)
	クロストリジウム・ディフィシル
Alphacoronavirus	Feline enteric coronavirus
	Human coronavirus
Betacoronavirus	Human coronavirus
	SARS-CoV-2

バクテリオファージ MS2
ネコカリシウイルス
インフルエンザ
H1N1, A/PR/8/34 ATCC VR-1469
H1N1, A/PR/8/34 (エアロゾル)
ネコ腸コロナウイルス
WSN 79-1683
ヒトコロナウイルス 229E 株
229E VR-740 (エアロゾル)
ヒトコロナウイルス OC43 株
OC43 VR-1558 (エアロゾル)
新型コロナウイルス
2019-nCoV/Japan/AM-004/2020

	試験方法	社外品質規格
品質規格	基本物性	JIS K6902
	抗菌性	JIS K6903適合品質 ※ただし、汚染は社内規格 ※JISマーク対象外製品
	抗ウイルス性	外部試験 ISO 21702 SIAA基準に適合 インフルエンザ、コロナウイルスのいずれかで24hrで99%以上減少(耐光区分1、耐水区分1) ※活性値2以上
	抗菌性	外部試験 ISO 22196 JIS Z2801 SIAA基準に適合 大腸菌、黄色ブドウ球菌で24hrで99%以上減少(耐光区分1、耐水区分1) ※活性値2以上
	耐薬品性	社内試験 0.05%濃度の次亜塩素酸ナトリウム水溶液を化粧板表面に滴下し24時間放置しても異常なし

Care222は、新型コロナウイルスをはじめさまざまな菌とウイルスに効果を発揮します。

SDGsへの取り組み

● 社会に認められる企業へ

- ◆ 経済的価値の追求と社会的課題の解決の両立が経営戦略の根底となると考え、国連が主導する持続可能な開発目標(SDGs)の実現においても、多面的に貢献していけるよう取り組んでまいります
- ◆ 当社グループにおいて重点的な取り組みを進める目標

②飢餓

2 飢餓を
ゼロに



④教育

4 質の高い教育を
みんなに



⑧成長・雇用

8 働きがいも
経済成長も



⑫生産・消費

12 つくる責任
つかう責任



⑭海洋資源

14 海の豊かさを
守ろう



「国境なき医師団」のHPより



「グリーンリーフ」水耕栽培



ハイブリッド養殖魚「ぶりひら」